夕刊
新京日日新聞
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四丁目一番地
發行人 十河 編輯人 松本 印刷人 谷

中央市場會社近く創立に着手す
資本金五十萬圓で

新京商埠地在住岡亘氏は新京に中央市場會社を設立する計畫を樹て新京馬號門外に約一萬坪の土地を選定、滿人王經三氏外六名と共同し、市公署に許可方申請してゐたが、此程大体の諒解を得たので近く創立準備に着手する事となつた、尚右會社は資本金五十萬圓（第一回拂込二十五萬圓）で出資者は日滿兩國人よりなるものであると

日貨輸入禁止目標に國府新輸入税
外務省措置を取らん

〔東京十一日發國通〕國民政府の新輸入税は其改正が殆んど全般に亘り殊に我對支重要貿易品に非常な重税を課し我對支貿易は大打撃を蒙つたが右税率に就き外務省通商局で調査の結果十一日次の如く發表した

今回の國民政府の關税改正は輸入品の全般に亘り本邦の對支輸出に與へたる影響は極めて甚大である

例へば綿糸布、海産物の如きは舊税に比し十割乃至六十割、石炭、人絹織物、セメント、ゴム靴、電氣材料自轉車等は四割乃至十割の增加となり、從來無税であつた小麥粉は一ピクルに就き〇、二五金單位を課税されることとなつた、國民政府は今回の關税改正は國內工業保護を目的とし各國間に差別的待遇をせずと聲明したるも、事實は本邦品の輸出に對し著しく重税となり、機械類の如き英米輸出品の低率なるは注目すべく我外務省は南京政府に對し何等かの措置に出づるだらう

林滿鐵總裁新線視察
十三日大連出發

〔大連十一日發國通〕林滿鐵總裁は來る十三日午後四時三十分大連發列車で河本理事、佐藤建設局長を隨へ約一週間の豫定で北滿新線の視察を爲すこととなつた

豪雨續きで北滿小麥大打擊

本年度北滿一帶に於ける小麥發育狀態は極めて良好で製粉業者は何れも秋の收穫に多大の望をかけてゐたが、先月末より北滿に豪雨が續き屯墾產地たる克山、海倫一帶は水害を受け多大の打擊を蒙り早くも四割減を豫想されるに至つたので製粉業者は連年の不作に大弱りの態である

對米爲替は正金卅弗臺を豫想

〔東京十二日發國通〕對米爲替十一日午前二十九弗臺に復歸し二十九弗八分ノ三の新高値を出したが上海も二十九弗二十七仙保台、內地も氣迷ひ氣味で一般は二十九弗四分ノ一賣同四分ノ三買と午前に保合ひ依然氣配晚りであつたが今後の成行について正金當局は三十弗臺を觀測して居り左の如く語つた

弗の暴落が思惑的なもので ある以上英米平價を目標としてゐるものと思はれる、

大同二年度歲出豫算の瞥見（二）

滿洲國政府も治安維持に重點を置き夏期に於ける治安維持會費四百萬圓及び討伐費百三十八萬五千圓を計上、其他全體を通じて治安維持關係費總計九千五百四十五萬圓全歲出に對して大割四分を計上してゐる

	千圓
治安維持會費	四、〇〇〇・〇
興安警察費	八九五・六
首都警察廳	八五三・二
警務費	三、三八六・八
地方警察費	三、三二六・二
軍政部費	四一、九六七・三
刑務費	一、四〇六・一
檢察費	一、三九二・五
鐵道警護費	一七八・八
計	九五、四四〇・五

因に前項治安維持費中に計上せる軍政部豫算について見るに、昨年度においては從來の所要經費を莫然とそのまゝ計上してゐたのを改め、兵員數及び馬匹數の確實な調査に基いて給與その他を正確且治かならしめた、その結果、軍政部費は經常、臨時總計四千百九十六萬七千圓となり、昨年度の三千三百萬圓より八百九十六萬圓の增加となつてゐる、然し全歲出に對する軍政費のパーセンテージは昨年度の二割九分に對し二割八分、學良時代の軍政費八割三分、產業開發に資すべき治安維持費がそのまゝ治安攪亂費に計上されてゐたのに比すれば正に雲泥の相違、軍政部費內容の充實と共に住民の幸福增進に資することも大いに期待すべきものがある

尙ほ軍政部豫算は昨年度に比すれば細分積算されて左表の如くなつてゐる

大同二年度軍政部所管

△經常部	（二年度）千圓		（元年度）千圓
一、軍政本部	一、〇九五・七		一、三三〇・〇
俸給	三八五・六		四二〇・〇
事務費	三一〇・一		
顧問及教官費	三六〇・〇		
機密費	三〇・〇		
二、陸軍費	三四、五二一・〇		二八、〇五〇・〇
薪俸	一六、三三三・八		
餉乾費	八、九五五・七		二一、二四〇・〇
軍需費	七、六八七・四		六、〇〇〇・〇
辨公費	一、三五九・九		八四〇・〇
三、江防費	七八九・九	（海軍費）	六〇〇・〇
俸給	三四三・五	（薪俸）	三九三・六
辨公費	八七・九		
艦營費	一五八・四	艦辨公費	二〇六・四
機密費	四〇・〇		
各項支出欵	一五〇・〇		
四、馬政費	五五七・〇		
五、各項支出欵	四四・八		
經常部合計	三七、三三三・三		三〇、〇〇〇・〇
△臨時部			
一、測量費	二〇〇・〇		
二、營繕費	一、三四七・六		
三、部隊整備費	一、五〇〇・八	部隊充備費	一、八〇〇・〇
四、討伐費	一、三五五・五	糧秣廠整理	八〇〇・〇
			四〇〇・〇
臨時部合計	四、五〇三・九		三、〇〇〇・〇
總計	四一、八六七・三		三三、〇〇〇・〇
歲出全額に對する割合	二八・一%		一九・〇%

そして今の人氣から言つて之が實現するの狀態に在る一方に對英は一志三片邊に釘づけとなつて居り、圓の地位は固定して居て自ら爲替相場を決定する力がないから英米クロスが平價になつた場合には對英から計算すると三十弗三十九仙ばかりになる譯だ

門司商議會頭來滿

〔大連十一日發國通〕門司商工會議所會頭出光佐三氏は十一日入港アメリカ丸で來滿したが直ちに北行し奉天にて後藤門司市長、中野同市會議長と落合ひ、新京に赴く筈で同氏を船中に訪へば語る

滿洲國の成立以來日滿交通の關門に在る門司は連絡の增加で異常な發展を遂げたのでこれも滿洲國出現の賜と政府當局の方々に御挨拶旁々視察に來ました

米國民間にソ聯承認熱擡頭
米露復交金融會社出現？

〔東京十一日發國通〕出淵駐米大使より十一日外務省へ到着せる報告に依れば米國では ソ聯邦承認氣運民間に於て著しく旺盛になりつつあり、國務省側では其態度を明白にして居ない、何れ目下渡英中の國務次官補モーレー氏の歸國に依り最後の態度を決し、九月頃になれば正式承認の前提として、兩國非公式代表を交換することとなるべしとの觀測が各方面に有力に行はれて居る、尙右米露復交の曉には米露貿易の爲に米國復交金融會社が乘出す模樣で同社の援助により四億乃至五億弗の大會社を新設して米露貿易の衝に當ることとなる筈だと傳へられて居る

博覽會を機に各方面で觀光團組織

大連で開催される滿洲大博覽會も愈々迫つて來たので滿洲國側はこの機會を利用し日本文化を國民に紹介する爲觀光團を組織すべく計畫中であつたが、文教部は學生觀光團を實業部では農商民より成る觀光團を、其他興安總署、漢字新聞社等よりでも夫々觀光團を組織する事となつた博覽會當局は之等觀光團の來連を大いに歡迎し凡ゆる便宜を圖る筈であるが、滿鐵も團体運賃割引を行ふ等喜んで滿洲國側の觀光團を待つてゐる

武藤司令官大連に向ふ

〔奉天十一日國通〕在奉部隊閱兵の爲來奉した武藤軍司令官は昨十一日午前八時五十分宿舍ヤマトホテル發、獨立守備隊司令部を巡視の上、同九時四十分衛戍病院著、木島院長の案內で約一時間に亘り各傷病兵を慰問し十時半宿舍に入つたが、午後一時四十分奉天發大連に向ふ

孫黑龍江省長赴任

新黑龍江省長孫其昌氏は秘書及家族同伴十一日午後四時半新京發赴任の途に就いたが、驛頭には橋本憲兵司令官多田少將、宇佐美顧問、張實業部總長、榮、山成中銀正副總裁其他財政部、中銀關係者多數見送り、賑やかな門出であつた

書家楊草仙翁當分一般に揮毫

其の獨得の書法、書体と共に有名な草書家九十五翁楊草仙老は近く離京するに當り特に當分一般同好者の爲、揮毫の需めに應ずる由、寓居は引續き南廣場越香春旅社である

乾南陽畫伯來滿

〔大連十一日發國通〕明治神宮の壁畫を描いて名聲を舉げた林銑十郎總裁と親交ある畫家乾南陽氏は個展開催及び製作の爲十一日入港のアメリカ丸で來連した

珠玉を碎く
新興キネマ近日上映
吉井勇
（高根秀浩畫）

（五十四）

夜突く花（一）

赤坂の溜池の通りも、ずつと虎の門寄りのところに、カフエー・アオヒといふ家が出來たのは、つい一月ばかり前のことだつたが、しかしそこは美人の女給が多いといふことで、忽ちそんなところを彷徨ひ歩く好色者の間の評判になつた。

さして廣い家でもなかつたので、いつも空いてゐる椅子がなくつて、夜などは幾組もの客を斷らなければならない位忙しかつた。料理がうまいといふのではなし、コクテールがいゝといふのでもなし、唯美しい女の魅力がかうして多くの客を引き寄せる。つまりこゝに來る客は花の香を慕ひ寄る蜂のやうなものだつた。

殊にこゝにゐる女給の中で、一番好色者仲間の評判になつてゐるのは、おすみといふ一番年の若い女で、それは美しいといふよりも可憐なところが、多くの男の心を惹いた。彼の女は全くかういふ歡樂の夜の巷に咲く花としては、あまりに清らかでいたいけだつた。たゞれたやうな醉漢の息がかゝると、すぐにも凋んでしまひさうに見えた。

夜はもう十二時に近かつたが、こゝは今が丁度忙しい盛りだつた。淺草、日本橋、銀座といつたやうに所々方々のカフエーを飲み廻つた山の手方面の客が、大抵最後にはこの家に寄つて行くので、こゝはいつも毎晩きまつたやうに十一時頃から急に忙しくなる。腰掛けるイスもなくなつてしまつて、バアのスタンドの前に立つて飲んでゐる客も、この時分になると入れ代り立ち代り、四五人づゝは絶えなかつた。

「ワン・ペア」

「ツウ・ペア」

聲を輝かす皆かして、バアテンの口から叫ばれるそんな[illegible]も聞えてきた……。」

と、丁度その忙しい絶頂と言つてもいゝ時分だつた。戸外の往來で自動車の止まる音がしたかと思ふと、どしんと荒々しく入口の扉を開けて、かなり醉つてゐるらしい大貫の姿が、木箱に植た檜葉の蔭から現はれて來た。

「あら大貫さん……」

目早くそれを見付けたお藥といふ此處で一番年嵩の女給は、すぐに客も何もそのまゝにして大貫の方へ驅け寄つて行つた。

「何うなすつたの。醉つてらつしやるわね」

が、大貫が入つて來ると同時に、こゝにゐる女給達は、みんな急に緊張したやうな表情をして、ある衝動を受けない者は一人もないといつてもいゝ位だつた。受持の客を振棄てゝでも、大貫の傍へ行きたいと思つてゐるといふ心持がすぐにも、みんなの浮々とした物腰に現はれてゐた。

しかし大貫は醉つてゐても冷然として、お藥の言葉には返事もしずに、ずうつと一瞬このカフエーの中のテーブルからテーブルへ目を移した。そして輕く舐つてから呟くやうな調子で、

「ゐないな」

と言つてから、始めてお藥の方を向いて、

「あゝ、お藥さん。何處か腰かけられないかね」

と言つて聞いた。

「えゝありますわ。今すぐお斷りになる方がありますから……」

お藥はさう言つてから、急いで自分の受持のテーブルの方へ戻つて行つたが間もなくそこには大貫の腰掛る席が設けられてあつた。

「さあ、どうぞ……」

さう言つてゐるやうにお藥が目で合圖をすると、大貫はちよつと點頭いてから靜かにそのテーブルの方へと歩いて行つた。

琴平丸に違反無し
我抗議に對するソ側の態度で
我〇〇斷乎たる態度に出ん

【東京十一日發國通】昨夜太平洋漁業會社に到着した情報によると、調査の結果琴平丸は領海外にあり違反行爲無き事が判明した、緒方領事はソ聯側に琴平丸の引渡しにつき抗議して居るが、場合によつては斷乎たる處置を講ず可く我〇〇はペトロハバロフスク港外に待機中である

邦人漁夫殺し
警備隊長以下逮捕

【東京十一日發國通】ロシア大使館着電によれば、カムチヤツカの邦人漁夫殺害事件の警備隊長キセロフ以下警備隊員を逮捕しペトロハバロフスクへ護送し來て嚴重調査中である

宋子文ローマへ
張學良と面會の上歸國

【ロンドン十日發國通】宋子文は愈々南京に向け歸還の途に就くことになり、十日午後飛行機でロンドン出發ローマに向つた、同地で張學良と會見の上歸國の手筈を決定する

歸順の忠誠を誓ひ
湯玉麟の密使入京

逆將湯玉麟の密使たる湯の顧問謝呂生及湯の第二子湯左銘の兩名は十二日午前八時新京着、人目を避けて〇〇ホテルに入つた、湯が張學良の傀儡として躍つた前非を悔ひ今回忠誠を誓ひ歸順の意を表して來たものでこれに對し軍當局並に滿洲國が如何なる態度に出るかは極めて注目される

り斡旋することゝなつた

匪首大家樂
捕はる

奉天省新民縣附近に蟠踞し良民を苦しめてゐた匪賊頭目大家樂こと洪占一（二八）は高梁繁茂期を控へ掠奪を敢行すべく計畫し遼縣城に潛入し彰武縣內の舊部下を糾合し武器彈藥の獲得に奔走中を通遼憲兵分遣隊員に十日逮捕された

馬占山の殘黨
ハルビン附近で蠢動

當地に達した情報に依ると、最近馬占山の殘黨はハルビンを中心に中國共產黨其他を懷柔して不穩計畫を進め、本年六月十五日ハルビン同記工廠が燒失し、事業の部分上一部の職工が解職されたのを知るや、六月二十三日、七月一日の二回に亘り資本家膺懲のビラを撒き、殘留職工を煽動した事實あり、又ハルビン北滿鐵路局附近に「日本鬼子强搶中東路」と印刷した不穩ビラを撒布し反滿反日策動を行つてゐる

謝豪哲
海軍第三艦隊司令官に任命

【南京十二日發國通】十一日行政委員會議は海軍第三艦隊司令官に謝豪哲を任命した

東邊道討伐に
靖安軍出動

【奉天十一日發國通】日滿兩國軍隊の東邊道匪賊討伐に參加すべく靖安軍は今朝二時より五時にかけて臘井司令自ら主力部隊を率ひて東邊道方面に出動した

各線との
連絡規則改正

滿鐵に於て國線の委任經營を行ふことになつてより滿鐵では滿洲に於ける鐵道の統制及合理的經營につき種々具体案を練りつゝあつたがその第一歩として今回滿鐵線と奉山、瀋海、吉海、洮昂、齊克、洮索、各國道線の旅客、手小荷物連絡、運送規則の廣範圍なる變更及制定を行ひ十五日よ

經濟會議は
依然假死狀態を續く

【ロンドン十一日發國通】經濟會議は休會するとも、しないとも判然としない假死狀態を依然續けてゐる、十一日午後三時又もや幹部會が開かれるが、これで最後的決定をつけるか、依然不明である

日本生產黨等
愛國祈願に續々上京
警視廳嚴重取調べを開始

【東京十一日發國通】愛國祈願に參加した鈴木善一以下首腦部九名は原宿署に地方より上京した者は神宮議會館に雄詰にして警視廳特高課より出張した各主任の嚴重な取調を受けて居るが一同は何等武器文書等を所持して居らず不穩計畫を實證すべきものが無いので、正午警視總監室に藤沼總監、阿部特高部長以下首腦部參集、之が處分に就き協議の結果鈴木以下首腦部九名は尙留置取調べることゝし、地方より上京參加した四十名は同日中に釋放歸鄕せしめることに決定、尙參加者の地方別は左の如くで、二十一、二歲から三十五六歲迄の何れも生產黨、愛國勤勞黨其他に屬する血氣の青壯年であつた

大阪十五名、京都八名、東京八名、奈良一名、德島一名、兵庫一名

政府、政黨、財界の猛省を要す
山道氏語る

【東京十一日發國通】生產黨事件に關し國民同盟山道幹事長は左の如く語る

この種の事件は彈壓下の警備丈けでは根絕不可能で、現在の無能內閣が重大時局を無視して政權を壟斷して居る、產階級が舊式財政經濟論を振廻す非常時負擔の狀態では人心の惡化は不可避である、政府も政黨も財界人も猛省する事を切望す

功成り名遂げ
駒井參議昨日辭職す
十二、三日頃歸國の途につく

滿洲事變勃發以來東奔西走滿洲國建國に努力し、樂土建設なるや總務長官として政務に精勵、新國家承認促進のため赴日する等二ケ年間寢食を忘れて奔走した現參議駒井德三氏は今回其の初志遂成と加ふるに病弱の故をもつて自發的に退官することとなり、本日午後三時國務院會議室で記者團に左の如く談話の形式で發表した

×　×　×

私が滿洲に獨立國を建設したいと考へたのは二十餘年以前に渡滿した當時からの初志である

その當時は一學徒として滿洲に來たのに過ぎないが、當時の滿洲を見て玆に適當な王者を迎へて善政を布けば、實に立派な國家が建設出來ることを知つた

其の後私は南北滿洲、支那本土を往來し、政治經濟、人情を詳かに調査したが、如何にすれば初志が貫徹するかは一日も腦裡を去らなかつた、然るに一昨秋勃發した滿洲事變は私の初志を貫徹させるに最も良い條件と機會を與へてくれた、尤も滿洲國の建設は三千萬民衆の自發的意志と皇軍の絕大な威力に依つたもので私としては只銃後の一員として建國運動に努力したに過ぎなかつたが、當時陸軍省に在つた小磯中將、岡村少將を始め關東軍では本庄閣下以下三宅參謀長の諸氏が私の志を支持され私をして所信を思ふ儘に斷行せしめられた事は實に感謝に堪えない次第である

其後新國家建設さるゝや私は推されて總務長官の重職に就いたが新國家建設に際して次の二つの問題が私の最も懸念したことであつた、その一は新國家が財政的に獨立し得る可能性ありやであり、第二は擾亂の極にある幣制の統一問題であつた、然しその後稅關の接收、中央銀行の統制等によつて財政、幣制の確立を見るに至つたのである

當時の滿洲國はその獨立を日本から承認して貰ふことに向つて凡ゆる努力を拂つてゐたが昨夏八月私は自ら祖國に使して獨立承認を促したが私が意外に思つた事は官邊には相當難色があつたにも拘らず、民間には承認贊成の聲が非常に高かつた事で遂に十月十五日滿洲國は日本に依つてその獨立を承認されたのである、同時に日滿議定書が交換され玆に私が二十數年間持つて居た初志が貫徹されたので私は當然其時滿洲國を去るべきであつたが私がさつに財政、經濟[illegible]を極めるのが私の責任であるのと、も一つ執政始め各要人連か留任を希望されたので參議の職に留任する事となつた

爾後諸政策は完全に行はれ國內治安も維持され、私の所期の目的に達はずとも益々好轉の一途を辿つてゐる、此上此地に留り高位に在り高祿を食むのは私の本意でない出來人間の貴ぶべきはその志であり進退を潔くするにある一面元來病弱の私は二ケ年に亘る激務に疲勞の極に達し、醫者より靜養を薦められてゐるので、今迄私に多大の御同情を持たれた執政並びに武藤長官、鄭國務總理其他同僚諸氏に厚く御禮申上げてこの地を去るものである、これから私は醫者の命ずる儘に十二、三日頃新京を出發郷里滋賀縣の片田舍で自適の生活を送るつもりである

蘇聯の外蒙共產化
愈よ露骨化す
各地方に小競合起る

【ハルビン十一日發國通】當地に達した情報に依れば蘇聯は外蒙古の首都庫倫を中心として外蒙古に於ける軍備の充實を圖るため最近蘇聯本國より多數の武器軍需品を輸送しつゝある外、優秀なる共產黨軍事教官多數を派遣して主要部門をおさへ俄に外蒙古全体の完全なる共產化に躍起となつて居る由、之が爲地方的には反對分子との間に小競合さへ起りつゝあると傳へられて居る

北鐵第五次會議
十四日に決定
前途依然として暗憺

【東京十一日發國通】北鐵讓渡交涉は去る五日の會議以來停頓中であつたがソ側代表カズロフスキー氏は十一日午後電話で大橋滿洲國代表に對し來る十四日午後二時より會議を續開し度き旨通告し來り、滿洲國側は之を受諾したので第五次會議は愈々當日再開される事となつた、而して五日の會議以來日、滿、ソ三國間に會議打開策折衝を續けつつある經過によるもソ側の所有權主張は相當强硬なるものあり一方滿洲國並に我國としてはあく迄ソ側の權利は共同經營權に過ぎぬものとして居り從つて今後最早兩國間に議論を繰返す要なく、只讓渡價格の折衝のみが必要なりとの建前で進まんとの既定方針を堅持して居るので會議の前途は依然暗憺として居る

不穩計畫は
調査の結果デマと判明す

【東京十一日發國通】日本生產黨及び愛國勤勞黨の不穩計畫に就ては十一日の閣議でも果然問題となり、山本內相より既報の如く報告、諒解を求めたるに對し、各閣僚より、計畫の內容、程度等に就て質問が出たが、大角海相、小山法相よりは調査の結果、デマであつた旨を報告、內相は非常警戒を行つて調査の結果之は傳へられる如き不穩計畫ではなく單なる祈願であつたが、斯る祈願は誤解を招くもののあるため中止させたものだが、詳細は目下取調中、と說明した

十二日絕食
曠野を彷徨
不思議に助かつたマターン

【モスクワ十日發國通】パパロフスク號以來二十日余り消息を絕つたマターン號に關し始めて詳細の報導が傳はつた、マターン號の遭難日記も發表されたが、それに依るとシベリヤの曠野に十二日間絕食無人の境に居たものでやつとアナジール河を下る荷船を認めて救はれたものださ

趙立法院長
催宴

立法院長趙欣伯氏は來る十九日憲法制度調査のため渡日するに先立ち十一日午後七時から新京日本記者團を料亭千鳥に招待懇親晚餐會を催したが趙氏の挨拶に對し記者團當番幹事謝辭を述べ寬いで歡談散會した

愛媛縣で汽船沈沒
乘客三名溺死

【松山十一日發國通】愛媛縣南宇和郡東外海村福山所有第八大和丸（五十五噸）は船長外七名乘客七十四名を乘せ、十日午後七時十分西宇和郡小金鼻で沈沒三名死亡した

砂中で卵がゆだる
地熱百四、五十度

【ハルビン十一日發國通】最近北滿の灼熱益々激しく地熱百四、五十度を示し、砂中で卵がゆだると云はれハルビンに於るビール其の他の飲料品の一日の使用量は一萬本の多數に達する程で、市民は二十六年來の正に殺人的酷暑に惱殺されて居る、松花江河畔は連日黑山の人垣を作り押すな押すなの大混雜を呈して居る

上海、南京にも暑熱

【上海十二日發國通】十一日上海の最高溫度は九六度四分に達し、南京も亦九五度を示した

その日〱

□「滿洲語を解せざる官吏はドシ〱馘首する方針」と今更ながら當然のこと

□建國の功勞者參議駒井德三氏辭任、匆々の際は必要な人物も、今では要がなくなつた譯か

□大日本生產黨員、祈願と稱して續々上京、確か生產黨首領は田中國重大將だつた筈

□坂田參議逝く、ソ聯との交涉いよ〱繁からんとするの日ソ聯通を失ふ、寂

人事往來

▲熙財政部總長　十一日午後零時三十分吉林へ
▲孫吉林省實業廳長同上
▲孫黑龍江省長　十一日午後四時三十分チヽハルへ
▲林警務局長（關東廳）十一日午後四時三十分南行
▲高山警視（新京署々長）十二日午前九時南行
▲松木刑事課長（關東廳）同上
▲金井保安課長（關東廳）同上
▲羽田鐵道部長（滿鐵）十二日午前九時五十分來京、同午後四時三十分大連へ
▲十河理事（滿鐵）十二日午後四時三十分大連出發の豫定

團体
▲京都醫專少年十五名　十二日午前〇時四十分來京
▲早大陸上部員團二十三名　十二日午前六時四十分ハルビンへ

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	[illegible]
同　遠限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲棉花

限月	米棉	印棉
現物	[illegible]	
八月限	[illegible]	
十月限	[illegible]	
十二月限	[illegible]	
一月限	[illegible]	
三月限	[illegible]	
五月限	[illegible]	
ブローチ		[illegible]
ベンゴール		[illegible]
オームラ		[illegible]

▲上海標金

	値
昨止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本寄	[illegible]
步値	[illegible]

▲大連金鈔票

	値
現物	[illegible]
近付	[illegible]
寄値	[illegible]
步	[illegible]
引	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
出高	[illegible]

新京日日新聞社　營業部　電三三〇〇番

各地市場

▲大阪三品

限月	値	値
當限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	値	値
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪期米

限月	値	値
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式

銘柄	値	値
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]

▲同短期

銘柄	値	値
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

▲大連株式

銘柄	値	値
五品	[illegible]	[illegible]

新京市況

品目	値	値
大豆　現物	[illegible]	[illegible]
大豆　出來高	[illegible]	[illegible]
高粱　出來高	[illegible]	[illegible]
▲鈔票		
鈔票對金票	[illegible]	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]	[illegible]
錢鈔對金票	[illegible]	[illegible]
哈埠對鈔票	[illegible]	[illegible]

滿洲語を解せねば ドシドシ馘首
二ケ年の期限附で勉學さす 國務院が近く通牒

滿洲國日系官吏に對し滿洲語が出來ねば「くび」にするといふ嚴しい御布令が近く發せられることになつた

『現在』滿洲國に働いてゐる中央、地方の日系官吏は上は參議顧問から下はタイピスト、雇員を合すると千餘名で、孜々として建國の大業に渾身の努力を打込んで居るが、滿洲語を充分に操れるものは其半數にも達せず通譯を介して意思の疏通を圖る状態で不便なることながら斯る状態では日滿官吏の融和、民衆との結合は却々困難なので、國務院當局は豫てより滿洲語の奬勵に力を注いで居たが建國二年に垂んとするも捗々しい進捗を見せないので斷然義務的に之を課することにし、向ふ二ケ年間の期限を附し試驗の上日常事務に差支なき程度の滿洲語の出來ざる者は馘首することもあるべしと強硬な通牒を發することになつた中央銀行では四十五歳以下の

『行員』に同樣義務を課し、實行してゐるが勉強の效果は事務能率の上にメキメキ表はれ各方面に範を垂れてゐる

京大法學部教授連 結局分裂で晃か

〔京都十一日發國通〕京大法學部の他の教授が如何なる態度を執るか注目されて居るが強硬派と目されて居る田村、後藤兩教授は當然辭表申達方を要請するとも観られる、然しながら他教授は辭表申達を要請しても結局慰留に應じ京大法學部教授團も遂に分裂に至るだらうと観られて居る

強硬五教授の依願免は決定的
學生動搖せば大彈壓か

〔東京十一日發國通〕松井京大新總長は文部側との會見で意見一致し今朝急遽歸校の上法學部一部教授と面接の結果飽くまで辭表撤回に應ぜぬ五教授の辭表を電話で文部省へ傳達したので五教授の依願免官は決定的なものとなり、これが爲めに京大の學生間には相當の動搖が豫想されるが、文部省と新總長の完全な意見の一致を見た以上、今後の學生の運動は學內問題として取扱ふべく、特に最近京大學生運動は殆んど左翼分子が指導してゐると傳へられるため、學生運動に大彈壓が加へられると觀測される

尚宮本法學部長免官に伴ひ松井新總長は法學部長事務取扱を命ぜられた

依願免本官各通
宮本英雄
末川博
瀧川幸辰
(既に休職)

尚ほ末川教授のみは奏任教授なるを以て閣議に諮らず文部省で處分したものである

佐々木博士以下六教授
處分決定發表

〔東京十一日發國通〕文部省では今回の京大事件に對し松井博士の總長就任を機會に法學部強硬派と見られる佐々木惣一博士以下左記教授を處分することに決定し、鳩山文相は本日閣議に諮り異議なく之を承認され直ちに內閣より上奏御裁可を仰ぎ即日左の通り發表された

京都帝國大學教授
佐々木惣一
宮本英脩
森口繁治

法學部殘留教授 總長の處置に反對
一兩日中に辭表提出か

〔京都十二日發國通〕松井總長が一部のみの辭表を認め他は其の儘持歸り、然も何等明確なる理由を語らざるため法學部殘留組九教授は十一日午後協議を重ねたが、結局今後共各自の自由意志に依つて行動することを申合せ殘留組の態度は頗る強硬で、松井總長の處置に反對、慰留に應ずる色なく今明日中に全教授は辭表傳達方を督促する筈である

映畫「明け行く西部滿洲國」
八月中には封切の運び

國務院情報處撮影にかゝる映畫「明け行く西部滿洲國」は松竹本社に於て目下現像中であるが近く完成、日滿英三ケ國語のタイトルを挿入、八月中には日滿兩國の常設館で封切される、內容は全二卷に收めた秘密境コロンバイル及び外蒙古國境方面の實寫並びに蒙古人の風俗、皇軍の活躍狀況等で近くスクリンを通じて西部滿洲國の實体が世界に紹介されることゝなるだらう

遭難の長春丸 大連入港

〔大連十一日發國通〕昨年七月青島沖にて濃霧のため坐礁したのを奇しくも月を冥じうして十日午前三時五十分南東角沖にて支那汽船圖南號と衝突之を沈沒せしめた長春丸は現場における人命救助作業を圖南丸、濟通丸兩船に依頼して、船客七十五名並に圖南號の救助者八十九名を滿載して、上陸間近に「技術上の事は海事の審判があるまで語れぬ」と述べ同事務長が代つて申し「何しろ大變なことをして申譯ありません、九日午後五時青島を出發しましたがすつと霧が深く十日午前三時五十分頃ひどいショックを受けたので飛出して見ると左舷にジャンクの樣なものが見えましたが、それが圖南號だつたのです、相手の船が瞬く間に沈沒しましたので直ちに右舷のボートを三艘を下して救助作業を行ひましたが、霧が深いのと潮流が速いので非常に苦心しました、衝突と同時に圖南號の船長、一等運轉手、二等運轉手、無線技師等船員二十一名と乘客十四名は本船に飛込んで來て助かりました、ボートで救助したのを合せて乘客二十三名、乘組員百六名である、圖南號船長の話では乘組員百六名、乘客百五十一名であつたのですから、百二十八名の犠牲者を出したことになりますが、本船としては出來る丈けの努力をしても斯る多數の犠牲者を出したことは殘念です

治に居て亂を忘れず
飛行隊の夜間訓練飛行

飛行第○○隊では軍事行動の一段落と共に原隊に於て平時訓練を開始し、既に第○中隊は○○機三機を以て新京上空に於て夜間飛行を繼續して居るが、愈々本格的戰技訓練として新京、奉天間、新京錦州間、新京○○間と漸次飛行距離を延長する計畫を立て居るが、實戰に於て一大偉力を發揮した○○機のこの夜間大飛行は必ず成功を以て終了すべく各方面より刮目されて居る

右につき隊長岩下大佐は語る

戰爭も一先づ片付いたから久しく行はなかつた○○機の本使命に猛演習することゝなつた、今迄の實戰の成績から見れば隊員を充分信頼出來るから安心してゐるともあれ治に居て亂を忘れずだ、勝つて奢らず、益々腕を磨いて國民の御期待に副ふのみだ

尚ほ同隊では夜間長距離訓練の外○○機の空中戰闘教練、夜間長距離爆撃演習等も相次いで實施する筈である

連日の酷暑續きで 使用水が激增
東一條から東三條へ一帶に 新に斷水區域を擴張

連日の酷暑つゞきで使用水がずんずん増加し、新京水道はなほも異狀を來たすに至つたその結果從來中央通祝町十字路南東一帶に限られてゐた斷水區域を

『擴大』せなければならぬことになつた、新斷水區域は東一條通より東三條に至る(日出町、富士町、三笠町、吉野町、祝町)で午前五時から六時半まで、午前十一時から午後零時まで、午後四時半から六時半まで、前後三回四時間半で十二日から當分實施されることになつた、右につき地方事務所松田水道係主任は語る

この暑さで使用水が增加したばかりでなく、附屬地人口も毎月凡そ七、八百人ばかり

『殖え』てゐる、その結果より水量不足を來たしたわけでこれで羽衣町、露月町、錦町方面は晝は駄目ですが朝晩だけは何うにか事が足りることになつてゐます

オートバイに突當る

十一日午後二時四十分ごろ日本橋通南廣場で市內富士町四丁目十六番地張捨靡氏(五四)が前記場所を橫斷の途中新京守備隊雅軍一等兵伊ヶ藏(二三)が同隊のオートバイを新京驛方面から運轉疾走中衝突し張はその場に昏倒直に滿鐵病院に收容應急手配を施したが午後七時絶命した、目下加害者に就き新京附屬地憲兵分隊で取調中である

坂田高級參謀 突如今朝逝去
腦脊髓膜炎と決定

關東軍參謀步兵大佐坂田義朗氏は七日朝公務を帶び大連に出張中發熱し、九日朝歸任直に軍醫の診斷を受け十日朝新京衞戍病院に入院、病名は流行性腦脊髓膜炎と決定せしを以て手當の內十二日朝重態に陷つたものである

昨年十一月赴任以來關東軍の中堅として絶大の功績のあつた第四課長坂田義朗大佐は大連會議終了後飛行機で歸京の途風邪に罹り、新京衞戍病院で療養中であつたが病革まり十二日午前六時全く危篤に陷つた

坂田少將略歷

明治二十一年七月二十六日岐阜縣大野郡高山町に生れ三十五年陸軍中央幼年學校豫科に入り四十二年陸軍士官學校を卒業、同年十二月步兵少尉に任し靜岡步兵第三十四聯隊附に補せられ大正九年同聯隊附を免せらる、其間大尉に進み山東出兵に參加し陸軍大學校を卒業す、九年參謀本部部員に補せられ十年薩哈嗹州派遣軍參謀、十四年大阪步兵第三十七聯隊大隊長、十五年陸軍省調查班員、昭和二年朝鮮軍參謀、四年陸軍省調查班長を經て七年十二月關東軍參謀に補せられ第四課長を命せられ八年三月大佐に進み七月六日公務出張中病氣に罹り九日新京に歸着、十二日危篤の趣天聽に達し陸軍少將に任し特旨を以て正五位に叙せらる

斗酒尚辭せず
豪放磊落な性格

關東軍參謀步兵大佐坂田義朗氏は七日公務を帶び大連へ出張中突然發熱したので九日朝歸京直に軍醫の診斷を受けた結果流行性腦脊髓膜炎と判明十日衞戍病院に入院加療中の處十二日早朝より重態に陷り午前五時遂に急逝した、享年四十六才同氏は所謂磊落豪放斗酒尚辭せざるも半面極めて細心にして人情味豐富到る處可ならざるなし、陸軍大學校卒業後中央部要職を歷任し薩哈嗹派遣軍、朝鮮軍、關東軍參謀等三度軍幕僚を奉ず、露西亞事情に精通し逸材夙に上司の認むる處であり、本年初頭關東軍參謀部第四課長に着任以來縱橫に手腕を揮ひ宣傳招撫及新聞通信統制の功績顯著にして軍部多事多端の折柄實に惜みても餘りある、なほみつ子夫人は遺孤と共に東京市千駄ヶ谷町五ノ八八一に在り葬儀日取は未定にてみつ子夫人の返電によつて取定められる

詐欺犯捕はる

大阪市生れ新京北門外大馬路大阪屋商こと佐野辰次郎(四三)は最近市內各商店から取込詐欺を敢けしてゐるを聞込んだ新京總領事館警察署で內查中の處十一日事實判明し同家を襲ひ逮捕し取調べると羽衣町一丁目十八番地大岩貞平氏外十一名から言葉巧みに一千五百圓餘を詐取してゐるを自白した、なほ犯人は大連榮町二番地居住當時六十圓餘を詐取大連署で取押手配のものであつた

保安主任を僞つた男
今朝逮捕さる

言葉巧みに新京署を僞り井上保安主任から同情金三圓を惠んでもらつた山形縣生れ横領犯人佐藤里治(一九)は十二日午前九時新京驛を徘徊中を新京署高橋巡査に逮捕された

陸地測量警備員
募集人員突破

北滿陸地測量班警備員として北滿各都市を中心に警備に當る在鄕軍人を新京及奉天の在鄕軍人分會で八日より募集に着手したところ新京のみで十一日までに定員百廿名を突破百三十五名に上り奉天の分を合すれば有に二培を越すものと見られここにも新京景氣にそぐわない一端が偲ばれる銓衡は十二日軍司令部に於て行

前借踏倒し
逃走中を捕はる

市內西五馬路一〇二番地料理店侍月原清一氏方抱へ藝妓一蝶こと下田マキノ(二二)は前借六百圓を踏倒し情夫祝町五丁目大野茂こととしめし合し十一日午前九時ごろ逃げ出すると稱しハルビンに逃走中を新京總領事館警察署の手配でハルビン總領事館著員の手で逮捕された

王荊山氏母堂 李氏逝く

新京東八條通り裕昌源號王荊山氏母堂李氏は去る十一日午後十一時半死去、享年八十歳因に來る十七日午前六時同宅出棺同十時長春縣安龍泉の墓地に埋葬、尚之に先立ち王荊山氏の友人の發起で十六日午後二時裕昌源院內追悼會が營まれる

チョンチュン

これはチョンチュン孃であります、「チョン……」と發音が少し難しいんですが、四聲を文字で現はすには象就篇にあるやうに字の角に○でもつけなくちやならないが面倒臭いからやめまして、チョンチュン孃として話をすゝめませう。アクボノみ最寅にする滿洲通人の大官小官は皆さう叫びまするうであります

×

廻らぬ舌でキミミミハミルさんなんて叫ぶより、チョンチュンくの方がどのくらひよびやすいかしれませんものね、ニックネームはデコチヤンと云ひますとか、好きなものゝ第一は軍人さんださうであります

×

それからもつと好きなものはダンス、ねへ踊りませうよ、と鼻を鳴らしてせがむ口だそうであります、柄が小さい方で目立たぬけれど野球場でも發見すれば、相撲場でも發見する、時々支那服なんか着て西公園あたりブラブラしてゐることもあります

ラヂオ欄

十三日(木) 新京

奉天後四、〇〇レコード相場 商業通信社
新京後四、三〇演藝
同 後五、〇〇時事解說
同 後五、三〇ニュース(滿洲語)
東京後六、〇〇ニュース東京中央放送局編輯
新京後六、二〇語學講座(滿洲語)
同 後六、四〇語學講座(日本語)
同 後七、〇〇ニュース(英語)
同 後七、一〇ニュース(露西亞語)
同 後七、二〇ニュース(朝鮮語)
同 後七、三〇ニュース、氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、三〇時報
同 後八、三一ニュース東京中央放送局編輯

けふの銀相場

鈔票對金票 [illegible]
現大洋對金票 [illegible]
國幣對金票 [illegible]
國幣對鈔票 [illegible]

告示

第一三號

外務省令第六號ヲ以テ本月一日ヨリ新京駐在帝國領事館管轄區域並農安分館主任受持區域左記ノ通リ改正セラレタリ

記

一、新京駐在帝國總領事館管轄區域
吉林省中、長春、九台、德惠、雙陽、伊通、農安、長嶺各縣及郭爾羅斯前旗

二、在新京帝國總領事館農安分館主任受持區域
奉天省中梨樹及懷德各縣
新京駐在帝國總領事館管轄區域中農安及長嶺各縣郭爾羅斯前旗

右告示ス
昭和八年七月八日
在新京
總領事 栗原正

新京區公示第九號
新京區地方委員會委員服部虎雄氏區外ニ轉居ノ爲昭和八年七月四日其ノ資格ヲ喪失セラレタリ
昭和八年七月九日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長
荒木章

幕末異聞

愛慾火箭

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟
（上海上映）

（百十一）

賭博所（七）

兩國回向院前の水茶屋、都鳥の二階の大廣間に亂痴氣騷ぎの酒宴が催されてゐた。

上座に今日の土俵の人氣力士、關野川精造を取り圍んで、萬力十郎の正力嶽、松太郎、柳木嶽、長吉、武藏山貝之助それに贔つて兄分小形と言ふ寸法。

その中に坐つて痴態の限りを盡してゐる女、それは事もあらうに大槻納庵の後妻のおかねである。

主人の納庵が、牢獄に生死の瀬戸目を見てゐるのに、それを忘れて關野川をひいきにしての此の騷ぎ。

四十女のねつとりとした色氣、關野川に摑みついての痴態。

與四郎に喰つた肘鐵砲のはずれが相撲びいきと代つたのである。

『今日の人氣は關野川の一人背負ひ、ねえ關取』

小皺の寄つた、脂ぎつた女が酒臭い息を吹きかけて言ふ——

『さあ、天下御免だ騷げ／＼』

ほろ醉ひで起つた正力嶽が、破目を外しての相撲甚句。

『土俵で負けても怪我さへなけりや、明日に姿が負けてやる……』

踊りの響きに四邊の障子が外れて倒れた。

ばつたり倒れた隣の座敷で、先刻から靜かに杯をなめてゐた一團。それは、珍しい、お君と傴僂の源に寸駒の甚、飯焚の久三に跛の喜三であつた。

『何をしやがるんでえ』

隣の騷ぎで、落附いて酒さへ飲めずに居た、中ッ腹の處なので、寸駒の甚が、かつとなつて怒鳴つた。

『やかましいや、素町人。天下御免の關取に向つていらぬ口をほざくと、ひねり潰すぞ』

かさに掛つて嚇かす。身體は人並外れて小さいが、氣の早い傴僂の源。

『えいッ』

傍の銚子を取り上げると、正力嶽の額へはつしと投げつけた。

礫は源の自慢の道具。相手は酒の廻つた正力嶽。額から血が噴き出した。

さあ、斯うなると、只で事は濟まなくなつた。

『天下御免の力士に向ふ奴等、構ふ事はごんせん、叩ッ斬りなされ……』

力士連中が、長いのを引き拔いて、危ない足つきで寄つて來た。

『何だと、手前らのやうな水臆病に斬れるものなら斬つて見ねえ。赤い血が出なきや只じや負けてやらあ……』

寸駒の甚は威勢がいゝ。この時はた／＼上つて來た、走り使ひの都が驚いた。

『うあ、喧嘩だアい！』

この聲に、都鳥の女將をはじめ一同が駈けつけた。

『まあ、まあ……』

寄つて集つて押へるが、そんな事で止まりさうもない。今にも斬り合がはじまらうと言ふ氣

『おゝ關取、土俵入りだ』

そこは初の頓智、斯う怒鳴つた。

『土俵入り』と聞いてはこんな喧嘩など默つてゐられぬ稼業の者。

『今日はこの儘赦してやるが』

『明日もこの儘、赦してやらあ』

寸駒の甚が揶揄ふ——。

『これ……』

そこは女、お君が止めて詫言を言つた。

『土俵入りさへなけりや、ひねり潰してやるところ……』

柳木嶽がいま／＼しさうに言ふのを、關野川が、

『まあ、柳木嶽、勘辨してやらんせい。相手は醉てござるわい』

額はほんの少し、血が多かつたので驚いたばかり。

『何れ、後程逢はうぜ』

柳木嶽はまだ未練があるらしく言ふ。

『いつでも、待つてゐまさあね』

賣言葉に買言葉、寸駒の甚の齒切れの良い啖呵。

久三も喜三も默つて見てゐた。が、やがて……

七月十三日　先勝　收　室宿　木曜　庚辰

●一白の人　手違ひ思ひ誤りを生じ易き日樂觀す可らず　丙さ辛さ亥が吉
●二黑の人　些事さ雖油斷するな災を招き易し爭論注意　甲さ丙さ壬が吉
●三碧の人　見込違ひの損害大なる日金錢貸借間違あり　庚の亥さ癸が吉
●四綠の人　內外に湧き起る手違にて辛勞多き不快の日　乙さ庚さ亥が吉
●五黃の人　常業を守りて平穩無事を心懸くべき日なり　壬さ子さ癸が吉
●六白の人　向上の氣運を有すれば進むに不可なき吉日　丁さ癸さ寅が吉
●七赤の人　物事愉快に進展を遂ぐる大吉日奮闘すべし　內さ丁さ寅が吉
●八白の人　緩急時に應じて處斷すべし又健康上に注意　甲さ丁さ癸が吉
●九紫の人　家庭圓滿福祿增進の日起業開店建築見て吉　庚さ亥さ寅が吉

新京日日新聞

殘留教授講師 態度益す强硬

一人の留任者無く

京大法科閉鎖の外無きか

〔京都十二日發國通〕京大法學部の発官漏れ各教授は一昨日午後八時より約一時間に亘り協議の結果各人自由に進退すると申合せたが一人も殘留者なく辭任する模樣で本日總長に對し辭表申達を申込むべく助教授講師も殘留せずと申合せたから一旦法學部は閉鎖の已むなきに至るものと觀られてゐる

通商審議會

閣議で可決さる

〔東京十二日發國通〕十一日の閣議で可決された通商審議會の內容に關し外務省は左の如く公表した

聯盟脫退後に於て帝國の外交方針は去る三月二十七日の詔勅を奉じて愈々交誼を

『各邦』に厚くすると共に大義を內外に宣揚するを以て其主眼とするにある、近時の外交案件は經濟關係と密接なるものがあるを以つて、帝國の外交政策も其の重要なる基調の一つを經濟に置くの要あるは言を俟たざる所なり、帝國の經濟的國情は今後益々海外進出を緊要ならしむるものあり、殊に貿易通商に至つては一方既得の地盤を堅守伸張すると共に、他方更に進んで新地盤の獲得開拓に努むるの必要に直面しつゝあるを以て經濟會議の歸結如何に拘らず帝國と諸外國との經濟的交涉が爾今益々繁忙複雜を加へる可きは必然の數なりと謂はざるべからず、此の事態に應じ外務省內に諸問機關を設け、必要に應じ協調し、民間實業家、實業團體代表者其他通商に關し學識經驗を有する者の中より適當なる人士を選拔し、關係各官廳と共に之と一層密接にして且規則的なる

『接衝』をなし各種の利害關係の檢討及び情報、意見の交換を行ひ外交の經濟的基調を考究の上萬遺算なきを期する

委員會の構成

一、外務大臣の諮問に應じ通商に關する事項を審議す

一、通商審議委員會は會長及び委員若干名を以つて組織す

一、委員は官廳側に在りては外務、大藏、農林、商工、遞信及び拓務各省次官並びに關係局長等約十名と民間側實業家、實業團體代表者及び通商に關する事項に就き學識あるものの中より約二十名を以つてす

一、臨時必要ある時は臨時委員を置くことを得

一、會務を處理のため幹事長（外務省通商局長）幹事及び書記若干名を置く

通商審議會 委員の顏觸內定

〔東京十二日發國通〕外務省通商審議會の委員顏觸は左の如く內定した

官廳側

外務省　重光次官　瀧政務次官　來栖通商局長

大藏省　黑田次官　堀切政務次官　中島主税局長

農林省　石黑次官　織田政務次官　井野局長

商工省　吉野次官　岩切政務次官　寺尾貿易局長

遞信省　大橋次官　牧野政務次官

拓務省　河田次官　堤政務次官　北島殖産局長

貴族院　防谷芳郎

衆議院　新渡忠三郎　山崎達之助　小川鄕太郎

實業家、學者側は未定

金本位ブロック諸國の 會議ボイコット成功

―經濟會議實質上骨拔―

〔ロンドン十一日發國通〕十一日の經濟會議幹部會は僅か十分で散會、今後即時審議を繼續すべき

『題目』として戰債々務問題、中央銀行協力問題及び銀問題の三議題を支持する事に決定通貨金融委員會に關する限りに於て休會迄審議を續行すべき議題は最終的決定を見た譯で殘るは經濟通商委員會關係の審議繼續題目を決定する事になつた、而して經濟通商委員會の方に於ても第一分科委員會始め、政府補助金問題小委員會等へ附與する題目は諸事停止に內定して居り其他の題目も重なるものは停止に傾いて居るから即時審議の續行に決定する見込みのものは第二分科委員會の細い問題のみで事實上經濟會議は完全に骨拔さなるべく、一時通貨金融第一分科委員會で英、米側が金本位ブロックを押へ議事の全般的繼續原則を決定したのも單なる一場の挿話に終り要するに金本位ブロックの會議ボイコット態度が勝利を占むることゝなつた

斯くして審議續行に決定した一部議題は多分今後二週間以內の

『審議』で全部議了しつくされるべく會議は七月二十四、五日頃迄には遲くも休會に入り來る九月乃至十月に至つて基礎的條件が良好となれば再開を見るに至るものと見られる

日本精神をして 世界を指導せしめよ

（下） 拓務大臣 永井柳太郎

□

平時に在つては各國有無相通じ、非常時に際しては自給自足策に依つて自國民の確立を企圖する民、今や世界各國は試を擧げて經濟ブロックの完成に意氣揚々然も尙日未だ足らざる有樣であるのに我が國が亞細亞民族の大同團結の下に亞細亞に於ける未開發富源の開拓に精進する所以は、獨り日本自國の爲である許りでなく世界人類文化に貢獻する方途に出たものである、故に歐米人は人類の福祉增進の精神に則り、苟も羨望的言辭を弄して日本を批判するが如きは末を知つて源を究めざるの甚だしいものと笑はざるを得ない

□

支那四百萬方哩中、地中に埋沒せる未開發の富源を支那人に託して星霜を經過せんか富源は無用の長物となつて、世界人類を何等益することなく、支那自國も亦未來永劫に「馬賊」とは軍服を着ざる官兵

支那「軍人は軍服を着たる馬賊」の酷評を否定することは出來ないであらう、即ち人種血統、文化を同じうする日本の手に依つて未開發の富源を開拓し第一支那自國が此の恩澤に浴すべきである

其の一證左として日本が滿洲國を支援して以來、鐵道線の如き、支那全体の七千キロに對し、滿洲國は彼の小土を以つてして目下六千五百キロの繁盛を來してゐるではないか、現在の滿洲國に支那本土を離れて流れ込む支那人は、各自銘々に滿洲國を樂土であると禮讚してゐる所以は、日本の手に依つて彼地未開發の富を開拓してゐるからである

□

又、日露戰爭當時滿洲國の貿易額は年額三千萬圓であつたが、今日では十億圓に垂んとし、日本の資本投下十七億圓に對して外國資本は僅三億圓にして、國人は聲を同じくして國際信義の國、日本を謳歌贊同してゐる現狀である

然るに焉ぞ知らん、國際聯盟の諸員は世界人類の福祉增進を唱へ乍ら、その主旨に積極的に手を動かす日本を語るが如き矛盾を敢てしたのである。

□

西洋には西洋の文化があり東洋には東洋の文化がある國歌君が代を歌ふ時の體然たる日本人の氣持ちは、異國人の到底感知することが出來ない程、數千年來の歷史と地理とは、民族精神の上に異る人種的個性を存在せしめてゐる、從つて東洋の文化、東洋人の個性を知らない歐米人ば世界文明の招來、人類平和の眞諦を識らざるものと謂はざるを得ない、パミール高原から出で、遊牧を生業としてゐたアリアン人種を祖先に有つ白色人種は、主人と家來の區別なき所に議會政治の發端を見、肉食放浪と婦人の掠奪に依つて西洋文明の基礎を築いたのであつた

チグリス、ユーフラト、或は黃河の流域に文明の發生を選んだ東洋人は農業に立脚し肥沃の土地に定住して、汗と努力とに依つて種族の發展を見、家族の團結は延いては秩序維持、家長尊敬等の道德となつて、人文的發達をして來たのである

□

故に東洋民族獨自の文化建設に關しては、東洋の光と權力とがあるのであるから、色の黑白、洋の東西を論ぜず、白色人種化せんとする文化や思想に冒瀆されることなくして、東洋人は一致結束して立つべきである、是れ即ち世界文化の基調が鬱勃として東洋に起る所以であつて、我國も亦、東洋に位する以上日本の權利を犯すものは直ちに天の命に依つて之を誅し、日本は日本民族特異の民族精神を益々旺盛發揮して、世界指導の雄圖に燃えねばならぬ、即ち日本は一人種、一民族として人類の偏見に加擔せずして、人類の福祉、世界平和の爲の國際的存在との自覺をもつて時局に善處すべきである

大日本生產黨 秘密本部襲擊の結果

恐怖すべき計畫暴露

〔東京十二日發國通〕警視廳では生產黨一味を取調の結果急進分子は澁谷區若木町に秘密本部を置いて居るを探知し一昨夜八時半特高の一隊が襲つた處、日本刀三振、短刀一把に菊水印の向鉢卷三百八十五本、同じく腕章四百八十、火つけ用揮發油入の水筒十七個ライター八個、警視廳方面の見取圖、大巾長さ一丈の布に財閥、政黨撲滅、天皇政治確立、國防絕對充實の檄文二枚を押收した、檄文內容は非常に激越で青年部常任委員影山政治、愛國勤勞黨長與秀之、國學院學生中村猛等の名刺あり取調べに連れ愛國の同志三百名と愛鄕塾黨員を連ね恐怖すべき行動に出でんとせる事が判明した

總務廳長後任 遠藤柳作氏（現愛知縣知事）に決定

近日中に發令の筈

某所着電によれば缺員中の滿洲國政府總務廳長の後任は現愛知縣知事遠藤柳作氏に決定近く正式發令をみる筈である

遠藤新總務廳長は明治十九年生れ同四十三年東大獨法科を卒業、朝鮮總督府秘書官を振り出しに東京府產業部長、千葉縣內務部長を經て青森、三重各縣知事に歷任、昭和三年衆議院議員に當選、辯護士を開業その後再び神奈川縣知事を經て現愛知縣知事となつたものである

鄭總理避暑

鄭國務總理は十四日新京發大連市平和台に赴き月末まで避暑する由なるが鄭及臼井兩秘書官隨行の筈である

新記錄を作る

滿鐵の新株百二十萬株公募

ポスター廿萬で宣傳

〔東京十二日發國通〕滿鐵の新株百二十萬株が來る八月一事に公募されることになつたいふ斯の如き一時に百二十萬株と

『巨額』の株式公募が行はれるのは我國未曾有のことで、大正六年大阪商船が行つた二十五萬株公募が從來のレコードとなつてゐる、滿鐵では右新株公募のため二十萬のポスターを作成し全國的に宣傳すると共に關東軍方面からの小額株券發行の精神に副ふため數名の組合による申込にも應ずる辨法も考慮中であるが、右株式の詳細は八月一日正式に發表されるが八分配當で八月十一日から十五日迄の五日間に申込を受けることになつて居る、因に右新株は滿鐵の增資三億六千萬圓に對する七百二十萬株の一部で全件數の內三百六十萬株は政府が引受け二百二十萬株は現在の株主に、二十萬株は

『社員』に夫々割當てるもので殘余の百二十萬株か公募と決したものである

讓渡後の北鐵 經營方針等まだく

羽田鐵道部長來京談

かねて沿線各地を視察中であつた滿鐵々道部長羽田公司氏は十二日午前九時五十分着來京、國都ホテルへ投宿したが地から來京の豫定で八、九日新京公署當內に宿泊して市內各所を見學し北行するはずである

氏は語る

今回は單なる視察だ、國線の運賃を改正するか何うかといふ問題については總局で種々考へてゐる事で自分としては全然判らない、運賃に限らず運輸規定、連絡規定等に關しても滿洲に於ける鐵道統制上必要なる合理的經營方法に向ふ爲には種々改正される點もあるだらう、現に十五日より一部の改正制定を見ることとなつてゐる、北鮮鐵道移管問題は目下村上理事が京城に出張萬端の交涉に當り、着々話が進められてゐるし、原則約には完全に兩者の意見が一致してゐるのだから契約締結も近い中だらう、北滿鐵道を買收後の經營方針とか第一に着手する計畫等は全然考へてゐない、滿洲事變に於ける滿鐵社員の功績調查は進められてゐる鐵道部員が大部分を占めてゐる事は事實だ、新京にどのくらゐゐるかといふ事は調查中なので判明してゐない

四平街から

正義團支部設立準備

〔四平街發〕遼東滿洲側市街居住の郭福彪氏外二名は奉天城內に本部を有する酒非榮藏氏を主盟とする大滿洲正義團の主義綱領に共鳴贊同當地に支部を設置すべく郭氏は支部事務委員長として十二日正式に滿洲側市街に事務所を開設したが現在の團員は附屬地二四洮局一二、其他を合して百二十名なるが、支部たるの資格は四百の團員に充つるを要するので目下大々的團員勸誘につとめて居る

鏡泊學園 新入生

二百名が來京

吉林省寧安縣松乙溝に設さるる滿洲鏡泊學園の最初の新入學生約二百名は來月八日內

建築材料の 價格勞銀の比較

―關東廳調查課―

一、建築材料（昭和八年六月分）

大連と他の各地とを比較するに次の如し

奉天……二割八分高
新京……四割六分高
安東……一割四分高

詳細次表の如し

品名	單位	大連	奉天	新京	安東
柚角 紅松	尺〆	二三、五〇	二三、五〇	二三、〇〇	八、〇〇
柚角 白松	同	八、五〇	一〇、〇〇	九、〇〇	五、〇〇
挽角 紅松 四寸乃至六寸角	同	一三、五〇	一五、〇〇	一八、〇〇	一三、〇〇
挽角 白松 同	同	七、五〇	一〇、〇〇	一二、五五	八、五〇
板 紅松 六分	一坪	一、三〇	二、七〇	二、一〇	一、三五
板 白松 同	同	一、三五	一、六〇	二、三〇	一、六三
亞鉛引浪板 二十六番六尺物	一枚	、八〇	一、三五	一、四〇	一、三〇
洋釘 二吋	百斤	八、五〇	一三、六〇	一三、五〇	一三、五〇
丸釘 五分	十貫	三、〇〇	四、六〇	四、五〇	五、〇〇
煉瓦 手抽キ並一等	千個	九、〇〇	一四、〇〇	一〇、〇〇	一五、〇〇
煉瓦 機械抽キ同	同	一六、〇〇	—	一〇、〇〇	—
瓦 セメント瓦	一坪	二、五〇	二、七五	三、一〇	三、一〇
セメント 小野田紙袋入	一袋	一、一五	一、六九	一、六五	一、六五
生石炭	百斤	、四五	、五五	一、〇〇	、六五
砂 二分目篩	一立坪	五〇、〇〇	—	四〇、〇〇	五、五〇
板硝子 三十八枚入	一箱	八、〇〇	一〇、一〇	一〇、〇〇	九、五〇
塗料白ペイントA	中一罐	六、四〇	七、四〇	七、〇〇	八、二〇
疊表 備後引通	印枚	一、一〇	一、〇五	一、六五	—
平均		—	—	—	—

二、勞銀（昭和八年五月分）

大連と他の各地とを比較するに次の如し

	日本人	滿洲人
奉天	二割四分高	一割六分高
新京	二割一分高	三割二分高
安東	六分安	二割四分高

詳細次表の如し

職名	大連	奉天	新京	安東
日本人				
大工職	三、六〇	四、五〇	四、五〇	三、〇〇
左官職	三、五〇	四、五〇	四、五〇	四、〇〇
石工職	—	四、五〇	—	三、五〇
煉瓦積	三、五〇	四、五〇	四、五〇	—
瓦葺職	—	四、五〇	四、五〇	—
疊職	三、一〇	三、七〇	三、五〇	—
ペンキ塗職	三、五〇	—	—	三、〇〇
平均	—	—	—	—
滿洲人				
大工職	、六八	一、四〇	一、六〇	一、四五
左官職	一、一〇	一、五〇	一、六〇	一、三〇
石工職	—	一、六〇	—	一、三五
煉瓦積	一、五〇	一、五〇	一、六〇	—
瓦葺職	一、三五	一、六〇	一、六〇	—
木挽職	—	一、五〇	一、六〇	—
疊職	—	—	一、一〇	—
ペンキ塗職	一、〇〇	一、〇〇	一、一〇	一、〇〇
平均	—	—	—	—

備考、勞銀の價値は金とす、小洋建のものは便宜金に換算せり

天氣と氣溫

十二日の氣溫最高三十四度五最低二十三度、十三日の天氣高西の風薄曇り時々はれ

公告

新京區公示第一〇號
孟蘭盆ニ付テ施餓鬼法會ヲ左記ノ通施行ス
昭和八年七月十一日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長
荒木章
一、日時　七月十六日午前十時
一、場所　共同墓地（雨天ノ際八太子堂）

商業戰線異狀

かたや東京勢どの程度に進出？
敦圖線の全通愈々近く 成行き注目さる

近く本營業を開始する敦圖線の全通によつて首都新京の戰線にどんな異狀を招來するかといふ豫測は當の商人には勿論消費者側の立場にある一般大衆に取つても多大の關心をもたれるに充分であらう、敦圖線の全通によつて內地敦賀――北鮮羅津、雄基の航路も開かれ、こゝに北日本と

〔北滿〕握手が出來る時機がやつて來る、この好機逸すべからずと虎視眈々北滿進出をはかるのは何といつても裏東方――東京、新潟その他であらう

現在新京の商品は凡そ八割までが大阪物である、大阪物には下級品が多く一般の嗜好にも適するとゝもに距離の關係から斷然有利の立場をつゞけて來たものだが今度はそのハンデキャップが除かれる時が來るとともに例へば

〔新京〕に於ける最近の傾向として關東人も相當入り込んだ結果一般の東京好みが漸次著しくなつて來たことは見逃がすことの出來ない事實である

されば自然の現象としてこの機を逸せず今後東京商品の目覺ましい進出は當然豫想されるところで大阪物としては今度の新線開通によつて直接何ら影響を受けるところはなく荷物の積下しの關係から敦賀を經るよりも從來通り大連經由によるほかない始末であるしかしその

〔一部〕として從來大阪物として流されてゐた例へば富山京都などは當然新線を選ぶことになりはすまいか、名古屋に至つては今のところ全然豫測つかず、これは將來の研究に待つより外かないものとされてゐるが何にしても自然の成行きまで豫測し得ない現象も起るであらうといふのが有力筋の觀測であり、關東勢がどの程度に進出するかゞ誠に興味のふかいものがある

滿鐵で
映畫教育實施

滿鐵學務課に於ては豫てよりの懸案である小學兒童の映畫教育をいよ〳〵具体化すべく來る八月八日より十二日迄奉天彌生小學校に於て各校一名宛出席の下に映畫教育講習會を開催する事となつた、この映畫教育の主眼は敎科書に於て既に學び得た事を映畫によつて實際的に解剖しより以上の認識を深めやうと謂ふにあつて一般から非常に期待されてゐる

治安の完全を期し 新京治安維持委員會生る
今週中に第一回會合を行ふ

高粱繁茂期を控へて國都新京の治安確保につき日本側新京警備司令部及び滿洲國側首都警備司令部(司令官は軍政部次長兼任)その外日滿軍警を以て新京治安維持委員會を設立することになり、關係當局で具體案を作製中のところ、この程腹案成り今週中に軍司令部內で第一回の會合を行ふことに決定した、探聞するに右委員會は日滿警備關係者を以て構成し、委員長に關東軍第一課長齋藤大佐を推し、更に幹事を以て幹事會を設け委員長の諮問に應じ委員會の事務を代行するが、幹事長には新京警備司令部幕僚高地少佐が就任する筈、尙ほ第一回正式會合で協議される議案は

一、委員會及び幹事會の構成會則及びその權限
一、高粱繁茂期に於ける警備方針
一、高粱繁茂期後の警備方針
一、長春縣內各村自衛團の改編
一、警察隊の待遇改善
一、銃器取締の件

等で委員會の對象とした警備區域は新京警備司令部警備區域並に長春縣全部とし委員會は日本警備司令官の諮問に應じ指揮監督を受けるものである

協和會で
訓練所員募集

滿洲國協和會では將來の滿洲國を双肩に荷ひ、凡ゆる國難を打開、國礎を益々安泰に置く、前途有爲なる靑年を陶冶し、以て百年の大計を樹立すべく今回訓練所を設け、全滿各地より有爲なる靑年を募集し滿洲國建國の眞義を體し、深く民衆に接し挺身その礎石となるべき人材を養成訓練することゝなり十一日より三十一日まで、廣く全滿より次の規定に基き募集することに決定した

一、試驗期日八月十七日午前八時
二、試驗場協和會中央事務局
三、募集人員日系二十五名滿系二十五名
四、願書提出期間七月十一日より三十一日まで
五、特典訓練所卒業生は協和會の職員或は其他適當に保證す、制服食費其他給與す訓練所の寄宿舍に收容す
六、應募資格中等學校卒業以上の學力を有し滿十七才より滿二十才以下の獨身の男子たること

各旅館ともドエライ景氣
大和ホテル滿洲屋を除き 延人員四九三三人

大滿洲國の首都新京目指して各地から旅行者の群が續々と押寄せ各旅館とも大賑ひを見せ暑さも忘れお客のサービスに忙殺されてゐる、六月中の附屬地內內地人旅館(滿洲屋大和ホテルを除く)に投宿した延べ人員は一萬四千九百三十三人、揚高は六萬八千一百三十八圓九十五錢であるが、この內主なるものは左の如くである旭ホテル投宿客九百人揚高四千二百圓、國都ホテル八百八十六人揚高五千九百二十七圓富士屋八百十一人揚高七千七百八十六圓九十八錢

三陸震災地へ
義捐金總額七萬余元送金 滿洲國政府から

本年三月、日本東北地方に起つた大海嘯の慘狀、見るに忍びぬものがあつたので、滿洲國では早速日本東北震災委員會を設け義捐金を募集し、既に數回に亘つて送金したが、締切期日五月末日までに集つた總額は六萬〇七百六圓八分に達した、これを四回に亘り震災地に送金したが締切後も續々送金し來るので引續き受付てゐたが締切後七月八日までで集つた金額は一萬〇四百五十九圓九角一分に上つた、尙僻遠地方の義捐金未送金のものは從前通り外交部通商司にある該當の呂幹事長宛に送付ありたしと

稅關吏試驗
合格者第一次發表

滿洲國財政部に於ては全滿の稅關擴張に伴ひ稅關吏の大增員を行ふべく、二千五百人の應募者中より十二日新京に於て八十名大連稅關百六十名、安東稅關八十名の第一次合格者を發表新京十三日、安東十四日、大連十六、七日の日程で口答試驗を行ひ百名を採用する筈である

コレラ注射
早く受けるやう

去る十日より新京消防隊に於て實施してゐるコレラ豫防注射は豫想外に好成績で十二日迄に約二千余人の注射を行つてゐるが十四日を以て一先打切り十五日は普通學校十七日は關東廳出張所で行ふ豫定であるから一般市民は漏れなく十四日迄に受けられたいと

上海日本少年團
近く來滿

上海日本聯合少年團員約五十名は新興滿洲國見學訪問の爲少年團參事中山明治氏に引率され七月十三日上海發大連丸にて渡滿することゝなつたが日程は次の如くである

十三日午前九時上海發
十五日午後一時大連著(二泊)
十七日午前七時四十五分大連發
同日同九時十分旅順着(二泊)
十九日午前五時三十五分旅順發(大連一泊)
二十日午前七時　大連發
同日午後二時三十九分湯崗子着(一泊)
二十一日午前八時五十八分奉天着(二泊)
二十三日午後九時二十分奉天發
二十四日午前六時四十分新京着(三泊)
二十七日午後四時三十分新京發
二十八日午前八時　大連着(一泊)
二十九日午前十一時大連發上海へ

恩民、惠民 普民三砲艇
目出度く進水

(ハルビン十二日發國通)大滿洲國江防艦隊の新銳恩民、惠民、普民三砲艇の榮ある進水式は十二日午前十時松花江川崎造船工場に於て神々しく擧行された、此日進水式を慶賀するが如く七月の太陽は耕々と輝き一點の雲さへ見えず午前九時五十五分式場に張軍政部總長、廣瀨〇團長、尹艦司令、日本海軍防備隊將校續々參列すれば張總長は滿洲國政府を代表して命名書を朗讀す、恩民、惠民、普民の順序に小型の砲艇三隻は行儀よく並んで居るが同十時川崎造船所代表の進水命令で次々に見事進水、ワッと來賓席、小學生席から歡聲が湧く、同十時卅分目出度く進水式を終了して祝宴に移つた、先般大同、利民の進水を見、今日更に右三砲艇進水して滿洲國江防艦隊は斯くて日一日と光彩を加へつゝあるが、充實せる陣容を整備せらる曉には邊境の防備確立して、王道樂土の護り愈々堅いものがあらう

公學校で映畫の夕
父兄を招いて

新京公學校では十四日午後八時から父兄を中心に家庭映畫會を催し、衞生映畫その他を上映、また上級學校に入學中の卒業生が歸省するのを機會に十六日午前十時から同總會を開き正午終了の豫定である

鐵北の施餓飢
十六日に

新京地方事務所主催のお盆に鐵道北共同墓地で各寶の僧侶を聘して行ふ有緣無緣三界萬靈の大施餓鬼は同所の告示に十四日と出たが佛教團の都合もあり十六日午前十時からに變更にされた尙當日雨天なれば執行を太子堂とする旨改めて通知があつた

▲種々な事情の賃言はざる、聞かざる、見ざるの三猿主義を勵行してゐたが各方面のファン連中よりの熱望により再び遠慮なくとゝやかしてもらひます▲銀座のルミ子相變らず朗らかに陽氣に「新京だワ」とはしやいでゐるがその半面には彼女も一人淋しく涙ぐむ時があるそうだ、何故だろう

?知らない內が花なのよ▲三笠のハルミ指輪解消事件以來男禁制を守つてゐる、然し彼氏?のだけはチフフ▲オリエントのカズ手斷髮姿も物凄くグロサービスで常容連に涼を與へてゐるだが立派な手職を持つてゐるそうだ、こういふ人と結婚すれば一生安樂▲錦の輝次ながく立派なのを持つてゐる、そののをでせしめた男は數限り無くゐるそうだ、成程讀めた錦のドル箱の出來が?

女中さん入用

年齡二十才前後の方を望む
梅ケ枝町三丁目二八
官吏ノ內
電話四六二四

お話にならぬ
我が儘な婆さん(六七) 姪から說諭ねがひ

青年處女への說諭願は每日新京署保安係へ五六件を下らず屆けられるが、これはまた珍しい六十の坂を越え將に七十の聲を聞かんとする

〔老婆〕に說諭をして下さいと十二日午後二時ごろ新京署へ屆けて來た、……市內中央通某ホテル雇人越智ヨチさん(假名)の伯母山田マサさん(六七)は天津に一家をかまへ元夫息子は家具商を營み何不自由なく生活を續けてゐるが元來我儘な老婆で夫、息子を手古擦らしてゐたが最近越智ヨチさんを便り鄕里岡山に行つた歲ヨチさん一家は滿蒙の發展を目指し、新京に進出してゐるを聞きヨチさんの後を追ひ八日新京に訪れたが、それ以來元來の我儘な言を吐きく、やれ小遣錢を出せとか自分一人が寢られる家を借れ、もし借れないなら自分が働いてゐる旅館にとめ伯母に對する

〔義理〕を盡せとか無理難題を吹きかけるためヨチさんはこれにへきれず遂に新京署へ說諭方を願出た、同署でも六十七歲の老婆に子供に等しい說諭も出來ずと仕案にくれてゐたが結局天津の夫に連れに來るやう打電した

新京憲兵隊
特高主任會議開催 管內居住者の思想取締協議

十二日午前十時より新京憲兵隊本部で管下分隊の特高主任會議を開催、小山隊長、原附屬地分隊長、星城內分隊長、富田特高課長及び鄭家屯分遣隊より代表出席、管內に居住する內地人及び外人の思想取締方針につき協議を遂げ十二時閉會した

滿洲國女子排球
選手派遣 愈よ決定

日本女子スポーツ聯盟の招請により日本女子排球大會に選手を送ることになり、去る九日初選を行つたことは既報の如くなるが、各地選手より優良選手を選拔しピックアップチームの決定を見たので、十四日より新京長春縣立女子中學校に合宿し猛練習をなし、十八日午前九時新京發遠征の途に上ることになつた選手名は左の如し

吉林省(吉林省立女子師範學校生徒)外桂仙　吳枝瑞　王潤　趙士珍　謝惠芝　張靜涓　他三名
新京(新京女子中學校生徒)張赤蓮　高桂芳　周淑貞
奉天省　劉松喬(奉天省立第一女子工科職業學校)　于乃如(奉天省立第一女子師範學校)
北滿特區　毛若昭(特區女子第一中學)　朱文偉(特區女子第一中學)　任玉萃(特區女子第二中學)
黑龍江(省立女子師範學校)　鄭殷鐸　田琳　妻市靈

以上の外日本見學の意味に於て事情の許す範圍で各地より生徒を同行せしむる筈

一行は大連一泊、同地のチームと試合を行ひ神戶、大阪を見學、奈良にて競技に參加その後東京、日光、名古屋、京都、宮島等を見學し關釜連絡にて朝鮮經由歸國往復二十五日間の豫定

故坂田參謀告別式
十五日午後三時から商業學校で

故關東軍參謀第四課長陸軍步兵大佐坂田義朗氏の葬儀は岡村關東軍參謀副長が葬儀委員長となり來る十五日午後三時より四時の間新京商業學校講堂で告別式を擧行に決定した

吉凶禍福

△新京平安町三丁目五號ノ四藤田梢氏二男武必さん六日出生
△新京大和通五九ノ三山縣昌信氏三女悅子さん五日出生
△新京大和通一丁目一昭和館內中島愿太郎氏次男一幸さん一日出生
△新京露月町三丁目五五ノ四野田千代吉氏孫榮さん十日午前十時五分死去
△新京羽衣町三丁目一九ノ三大島庚子郎氏二男皓二さん三日出生
△新京東二條通五八奈倉壽滿氏二男滿さん九日出生
△新京住吉町三丁目二佐々木藏吉氏長女靜子さん、十二日午前二時半死去

東邊道大討伐 第一段を終る
第二段本格的討匪工作に入る

〔奉天十二日發國通〕去る六日より一齊に開始された東邊道討伐は、撫順を出發した我挺身隊が八日八番溝に於ける雙虎の五十名と遭遇之を潰走せしめたのみで酒井部隊(安東出發)於保部隊(撫順出發)松崎部隊(鳳凰城出發)の各部隊は途中砲火を交へることなく、炎天下の東邊道を無人の境を行くが如く前進に前進を重ねて十二日夫々豫定線に到着、春見中佐總指揮の下に各部隊は分散配置に就き匪賊の情報蒐集を爲しつゝ愈々本日より第二段の本格的匪賊大討伐に就いた

趣味と家庭

夏！汗！水！
水は飲んでも好い
但し五ケ條の注意が必要

夏は身体の發汗が旺盛なので自然体中の水分が減少しますもしもこの水分の不足を補はなかつたら、身体の各器官や細胞の働きに故障が起りますので、水さへ飲んで居れば、二十日位生きて居られます。一体人間は水膨れの化物と言はれ、假りに二十貫匁の人を調べてみますとその中の六割五分、即ち十三貫は水の重さであると言ふのです故に眞夏に汗になつて身体中の水分が外部に發熱して終ひますから常にこれを補つて行かなくてはなりません。萬一これを補はなかつたら、どんな事にならうか、と申しますに最も著しく分る事は彼の「日射病」です、これは眞夏の炎天に照らされて、長い道中をして、水を飲まないでゐると眼がくらくらして、遂には倒れて終ひます。これにも極めて輕いのと中には相當重症なものとがありまして、却々馬鹿にならないのです。故に夏のどが乾いたら熱い湯が好いなどと云ふ人がありますが、水の方がはるかに好いのです。但しその飲むべき水に注意しないとその飲んだ水のために飛んだ間違ひを惹起する事となります。然らばどんな水が好いかと

一、自分の家の平常飲み馴れた水を飲む事

二、水道の水ならその儘で好い

三、山や遠足に行つた場合、自然の水を飯む時は、なるべく非常に冷たひ水で、透明な水でなくては可けない

四、その他一度煮沸して冷却したもの

五、或はクロール石灰(晒粉)を入れて、消毒された井戸水を飲む事等であるが、さりとて無暗矢鱈に飲んではなりません。水を飲みながら他の固形物を一緒に喰べる等の事はなるべく避けるが好い。水を飲んだ後、少くとも三、四十分間は余り他の物を喰べぬやうにさへすれば先づ無事である。と同様に固形物を喰べた後やはり三、四十分經過した後の水なら好いが、直後は可けません。又氷水などの場合はなるべく甘味のない普通の氷だけなら間違ひはない。往々甘味が腐敗してゐたりして、胃腸障害を起すのです。それから氷は口中で充分溶してからのみ込む事が最も安全です

地肌の欠點をかくす お化粧の秘法

□

色の黒い人は先づ初めにクリームを引きまして、一度拭ひとり、その上に頬紅を一面にぬつて、平常通り白粉をつけますと、下地の紅と、上の白い白粉とで、黒いのが目立たなくなります。ですから白粉を濃くつけ様と思ふには、從つて紅の色も濃くしなければなりません、けれど何所までも程度を超えないやうに心掛けねばなりません

又色の黒い方には寝化粧も宜しうございます、そして朝その上に粉白粉をぬつておく程度に止めますと、段々さうしてゐるうちにはほんとに生地から少しづつ白くなることが出來るのであります、色の黒い方で最も注意すべきは生へ際でありますが、生へ際はその少し手前まで白粉をつけ水刷毛で段々ぼかして行くか或ひははじめに粉白粉を薄くはいておいて水刷毛で今申したやうにするかして、生へ際と白粉の間とがくつきり區別されない様にしなければなりません

□

赤い顔の人は多くは身体に元氣が満ちてゐるために、さうなるのですから、そのままで健康美を發揮する事が出來るのですが、中には婦人病やその他の病氣の爲顔色の赤い方があります、さういふ方は、刺戟性の食物を一切さけて、便通をよくし、マッサージを怠らないで血液の循環をよくするのでありますが、お化粧でかくしますには、クリームを塗つて、青か黄色の白粉を叩きこんで、それをガーゼでよく押へて、後普通の白粉を塗るのであります、仕上げには又青や黄の粉白粉を使ひます

□

蒼い顔色の人は、病身か、營養不良か、寝不足か、運動が足らないかでありますが、先づ生活を規則正しくし、よく屋外運動を怠らぬ様にせねばなりません

お化粧としては紅を下地に塗り、それから白粉をぬつて仕上げは白色又は牡丹色の粉白粉を使ひます、マッサージも蒼い顔の人にはよく效能があります、日本人には日光浴が大切であるといふ感念があまりないやうでありますが、顔色の蒼白な方には、特にその感念の乏しい方が多いのでありますが、皮膚の色艶と日光とは、非常に關係が深いのであります

隅の應酬 (五十九)
突張るのは良い手
黒頭巾評

白「六十九」と侵入して行つたので、黒は「七十」と突張つた。

この際、こう突張るのは良い手である。

白「七十一」と伸びると、黒は「七十六」と一間飛んで繋くから白は「八十二」と後手を引いてゐなければならぬ。

黒「七十」は又「七十七」と尖んでゐても支障はないやうである。

即ち、白「七十一」(い)となると、矢張り白は「八十二」と尖んでゐなくてはならぬ。

それの方が寧ろ地で良かつたやうである。只いけないのは、黒「七十」の手で「七十二」と頂ける手である。

さうすると、白に直ぐ「七十七」と綽ね出し、黒「七十」白(い)黒(ろ)白(は)黒「八十三」白「八十」といふ具合になつて、黒の方が彫る繁雑な姿になつて仕舞ふ。

手	位置
七十	ハノ四
七一	ロノ三
七二	チノ二
七三	リノ二
七四	トノ二
七五	ヌノ四
七六	ヘノ二
七七	ヘノ三
七八	ニノ二
七九	ニノ三
八十	ハノ三
八一	ハノ五
八二	ニノ五
八三	ヘノ六
八四	ヘノ五
八五	チノ四
八六	アノ五

生きがたち

そこで、白は「七十二」と伸びて行つた。

すると、黒は「七十三」と綽ね「七十三」と約へ、黒「七十四」と粘いだ。

これは、白の方に(に)と切られる缺陥があるから、白は何うしても「七十五」の處に、それを補つてゐなければならぬ。

即ち黒は先手である。黒はかう用心して置いてから「七十六」と飛んで締まらうと言ふのである。

だが、黒「七十二」「七十四」の綽ね粘きは、白へ「七十五」といふやうな手を打たしただけ面白くない。次第に自分の大模様を消して行くやうな結果になる。

黒は強ひて、この綽ね粘きをしなくとも滅多に取られる心配はあるまい。

で、黒は「七十二」「七十四」の綽ね粘きを見合はして單に「七十六」と飛んで置くのであつた。

そこで、白「七十七」黒「七十八」白「八十一」黒「八十二」白「八十三」の時に、黒(い)と約へて置けば、大丈夫生き形である。

圍碁新手合 (四局の八)
三段 石塚行誠
七子 田中定吉

中地を圍ふ手段

黒「八十四」はあまり大事を取り過ぎた。

これが、なくとも黒には生きがあるのであるから、此處は手拔きして(は)と白「七十五」の肩を衝いて白「二十一」以下の四子を攻めながら中地を圍ふ手段を講ぶべきであつた。

こういふ際の先手の價値は實に莫大なものである。

一擧に勝敗を決すると言つても過言ではない。

折角の地面臺なし

惜しい所であつた。

白へ先手が廻つたので「八十五」と飛んで、黒模様殲滅と出掛けた。

黒も何とか挨拶をしなくては折角の地面が臺なしになる。

で、「八十六」と飛んで我慢した譯である。

だが、黒「八十四」の手で(ほ)と打つてゐるのから見ると大變な地の減り方である。

海の外から

□蓄音器が坑夫を警む　英國サウスウエールス地方の炭坑では、坑口に蓄音器を据え付け、從業員や坑夫の入坑時間になると、一同を入口に集めレコードを通じて警めの一席を聞かすことにしたが概要は第一安全にせよ、第二マッチを捨てよ、第三安全ランプ携帶、第四坑内發動機に觸れるな、第五坑内電車に注意等が其の主なものであると

□米國今夏の婦人麥藁帽子　米國今夏流行の婦人用麥藁帽子は、從來の如く歐洲物殊にフランス型等の模倣を排して自國特有の廣いヒサシをウエーヴしたもので、冠り方は顔全体を朗に見せるため出來る限り上向きにすると

□ドクターロボットの出現　紐育衛生科學館の入口に最近高さ十呎のドクターロボットが出現した。入場者が前を通る毎に季節向きの通俗醫學を講釋するのであるが服裝は常にフロック或はモーニングを着用に及び宛らドクター然として見參、得意滿面たるものがあると

□最大最小の白熱燈　米國の或る好事家は世界における最大最小二個の白熱燈を苦心製作中であつたが此の程完成、前者は五十キロワット相應の電球大、後者は麥粒大であると

□イルミネーションの瀧　目下開催中の米國ミネソタ州博覧會會場内に出來た高さ七十呎の一名納涼瀧は瀧壺に至る迄全部イルミネーション仕掛けの大物である

お台所メモ
土瓶や茶碗の茶澁のとり方

土瓶や茶碗が茶澁で赤くなつたのは、決して品のよいものではありません、これを簡單にとるには鹽で磨くのが一番よく綺麗になります、尤も澤山一度に洗ふ場合は一つ一つ磨くのも面倒ですから、灰汁で煮るとようございます」かうすればほんとうに造作なくそして新らしいもののやうに美しくなります

鮮魚小賣相場

品名	値	品名	値
活鯛	六〇	チヌ鯛	四〇
アマ鯛	四〇	小鯛	三五
ニベ	一二	ヒラス	二〇
サハラ	一六	スヽキ	七〇
サバ	六	アジ	一七
カレイ	一〇	ヒラス	二一
ボラ	一八	コノシロ	二〇
マナカツヲ	十三	アコウ	四〇
ホーボ	一三	フカ	二五
赤エ	一五	タコ	四〇
水イカ	六〇	イセエビ	一〇〇
車エビ	六〇	ハモ	二〇
アナゴ	二六	白魚	一三
アワビ	七〇	ハマグリ	一〇
カマボコ	一〇	ウナギ	一、二〇
舌	一三		

協和會電話

處	科	番號
總務處	秘書科	四三二五
同	文書科	四八六五
同	評理科	四八六四
社會處	社會科	四一三〇
同	編輯科	同
同	宣傳科	同
組織處	組織科	四一三〇
同	會籍科	同
審査處	審査科	四三二五
同	情報科	同

戀幻黒船往來

朝鮮轉載上映及上演

(作)寺島柾史　(畫)布施長春

第百三回

桃色の船室(三)

もゝ色にほてる船室に、完全にふたりきりだつた。

むかしの戀のよろこびが、辛苦にやつれた格之進の顔にうかんだ。彼はカーテンをおろして、静かに元の位置にかへつてくる女を待つた。

お愛は、窓際の寢棚に片ひぢをついて

『箕浦さん』

あらためて、格之進の名をよんだ。

『おう……』

づかづかと女のそばへ進んだ。

『いや、そこにゐて下さい』

彼女はさへぎつた。

『何故だ』

『だつて、あなたは。やつぱり怖い人ですもの……』

怖い……といひながら、その瞬のあまやかさ……。

『どうして、おれが怖いのだ。むかしながら、おまへには實にあまい男だつた。何もさう怖れることはない』

格之進は、女の傍に寄つてその手を執らうとする。

『いや、あなたは蛇のやうに執念ぶかいから……』

しかし、女の顔は明かに悦びに笑つてゐる。殊に格之進がのつそり入つていくと、いきなり扉をしめろといひ、自分でまる窓のカーテンをおろし安易を示したではないか……。

『こ、この執念ぶかい男にしたのは、いつたい誰だ！みんな、そ、その美しい顔がさせたのだ』

『いゝえ』

『いや、江戸の藥草植場の御用人を失敗し、妻子を捨て、遠いこの蝦夷地まで、お前を追ふて來た格之進だ。今さら執念ぶかいでもあるまい。少しはおれを可哀相だとおもつてくれぬか』

『わかつてをります』

『なに！』

『わかつてゐます。けれど、あたしは……』

『あたしは、あの白軒に惚ぬいてゐるといふのだらう。そ、それを今改めて聞きたうもない。白軒に惚てゐるのはおまへの勝手だ。いくらでも惚るがよい。が、そのおこぼれをおれにもわけてくれといふのだ。いや、おまへに笑顔をむけてくれとはいはぬ。たゞおれが勝手におまへに惚るのをゆるしてくれ。おれは生命がけでおまへの顔をみに來たのだ。

格之進は、情熱的に聲をはづまして述懐しながら、いつのまにかお愛の寢巻の裾をとらへて、華麗な、ふくよかな寢椅子へ誘つた。

彼女は素直に元のところへもどつて寢椅子にふかぶかと埋れた。

『箕浦さん』

女は、みたび改めて男の名をよんだ。

『うゝ』

ライラックの花のあまさに醉ひながら、格之進は、うつとりと應へた。そして、女とならんで寢椅子に腰をおろした。

『いけません。あなたが、この室にゐると殺されます』

彼女は、きびしくいつた。

『殺される？　本望だ！』

『いゝえ、あのモリエール少將に殺されるのですよ。この室は、あたしと少將だけの室、ピコルでも興膽でも、一歩も入ることができません。それに少將はすぐに參ります。はやく、はやくこの室を出ていつて下さい』

『いや、おれは、この室で、おまへの見てゐる前で毛唐の手にかゝつて死にたい』

『そ、そんなことはできません』

彼女が頻りに格之進を追ひ出さうとしてゐるとき、とつぜん窗の外で靴の音がした。

『あッ！　少將が……』

彼女は絶望の聲をあげた。